



BlackBerry UEM Client 用 Windows Phone ユーザーガイド

目次

BlackBerry UEM Client の利用を開始する	4
Windows Phone 8.x デバイスのアクティブ化.....	4
仕事用アプリのインストール.....	5
仕事用メールのセットアップ.....	5
BlackBerry UEM Self-Service の使用.....	5
デバイスのコンプライアンスについて.....	6
IT ポリシーについて.....	7
プロファイルについて.....	8
証明書について.....	9
デバイスの無効化.....	10
BlackBerry UEM Client の削除.....	10
商標などに関する情報.....	11

BlackBerry UEM Client の利用を開始する

仕事用デバイスをアクティブ化するには、BlackBerry UEM Client を使用します。デバイスをアクティブ化すると、デバイスは BlackBerry UEM と関連付けられ、管理者がデバイスに割り当てた仕事用データと生産性向上アプリへのアクセス権が与えられます。管理者は、自身のルールに基づいてデバイスの保護レベルを決定し、IT ポリシーとプロファイルを割り当てます。この方法により、ユーザーは適切なデバイス機能を利用できるようになり、デバイスでは仕事用データのセキュリティが維持されます。

Windows Phone 8.x デバイスのアクティブ化

管理者からアクティベーションメールを受信したら、デバイスをアクティブ化する準備は完了です。アクティベーションメールには、デバイスをアクティブ化するのに必要な情報が含まれています。アクティベーションパスワードが期限切れになっている場合は、BlackBerry UEM Self-Service を実行するか、管理者に問い合わせてください。

1. BlackBerry UEM Client から Windows Store をインストールします。
2. UEM Client を開きます。
3. 使用許諾契約書を読んで、承諾します。
4. 仕事用メールアドレスを入力して、[次へ] をタップします。
5. 必要に応じて、サーバーアドレスを入力し、[次へ] をタップします。
6. アクティベーションパスワードを入力し、[次へ] をタップします。
7. デバイスに表示された証明書の詳細が正しいことを確認し、[OK] をタップします。管理者が証明書の詳細を別途送信した場合は、表示された情報と受信した情報を比較できます。
8. [コピーして進む] をタップして、サーバーアドレス情報をコピーして、仕事用領域アプリに進みます。
9. 仕事用領域アプリで、[アカウントを追加] をタップします。
10. 仕事用メールアドレスを入力し、[サインイン] をタップします。
11. コピーしたサーバーアドレス情報を貼り付けて、[サインイン] をタップします。
12. [続行] をタップします。
13. アクティベーションパスワードを入力し、[サインイン] をタップします。
14. [完了] をタップします。
15. デバイスで [戻る] ボタンをタップして、UEM Client に戻ります。
アクティベーションは自動的に完了します。

終了したら：アクティベーションプロセスの正常な完了を確認するには、次のいずれかの操作を実行します。

- UEM Client で、[バージョン情報] をタップします。[アクティブ化されたデバイス] セクションで、デバイス情報とアクティベーションのタイムスタンプが存在していることを確認します。
- BlackBerry UEM Self-Service コンソールで、デバイスがアクティブ化されたデバイスとして一覧に表示されていることを確認します。ユーザーがデバイスをアクティブ化した後、ステータスの更新に最大で2分かかることがあります。

仕事用アプリのインストール

必須アプリがインストールされていない場合、管理者は仕事用データへのアクセスを制限または削除できます。オプションアプリは管理者が推奨するアプリですが、必ずしもデバイスにインストールする必要はありません。

1. BlackBerry UEM Client アプリで、[割り当てられた仕事用アプリ] をタップします。
2. [必須] タブをタップして、すべての必須アプリをインストールします。
3. [すべて] タブをタップして、推奨されるすべてのオプションアプリをインストールします。

仕事用メールのセットアップ

1. デバイスで [設定] > [メール+アカウント] を選択して、[仕事用] をタップします。
2. メールパスワードを入力して、[保存] をタップします。

BlackBerry UEM Self-Service の使用

BlackBerry UEM Self-Service コンソールを使用すると、アクティベーションパスワードの設定、BlackBerry Dynamics アプリの管理、デバイスの事前認証に加えて、デバイスのロックやデバイスパスワードの変更など、基本的なコマンドを実行できます。BlackBerry UEM Self-Service の使い方の詳細については、『[BlackBerry UEM Self-Service ユーザーガイド](#)』を参照してください。

デバイスのコンプライアンスについて

BlackBerry UEM Client のホーム画面でコンプライアンスステータスアイコンをタップすると、コンプライアンスレポートを表示できます。お使いのデバイスがコンプライアンスに違反している場合、管理者は、デバイスによる仕事用リソースやネットワークへのアクセスを制限またはブロックすることができます。組織が適用できるいくつかのポリシーを次に示します。

- ルート化または脱獄のステータス：デバイスがルート化されている場合、この事実は、ユーザー自身または第三者が、デバイスのオペレーティングシステムへのルートアクセスを可能にするソフトウェアまたは操作をデバイスで実行したことを示しています。ユーザー自身または管理者は、デバイスからルート化ソフトウェアを削除するか、デバイスをデフォルトの状態に復元する操作をデバイスで実行する必要があります。
- インストールすべき必須仕事用アプリ：組織がユーザーにデバイスへのインストールを求める必須アプリは、[割り当てられた仕事用アプリ] 画面に表示されます。必須アプリがインストールされていない場合、管理者はその状態を検知することができ、必須アプリがインストールされない限り、仕事用データへのユーザーアクセスを制限できます。仕事用アプリで利用できる更新がある場合は、デバイスにインストールする必要があります。
- インストール済みの割り当て対象外アプリまたは制限対象アプリ：仕事のために割り当てられた必須アプリまたはオプションアプリではなく、関係ないアプリをデバイスにインストールした場合、デバイスからアプリを削除する必要があります。
- 検出された制限対象デバイスモデル：組織のセキュリティ要件に適合したデバイスを使用する必要があります。詳細については、管理者に問い合わせてください。

IT ポリシーについて

IT ポリシーは、デバイスのセキュリティ機能と動作を制御するルールの集合体です。例えば、組織内でデバイスのパスワード設定を強制する場合、管理者は、パスワード設定をユーザーに要求するルールを含む IT ポリシーをデバイスに適用します。ホーム画面で、IT ポリシーアイコンをタップすると、デバイスに適用されるルールを表示できます。

IT ポリシールールは変更または無効化できません。デバイスに適用される IT ポリシールールは、組織の総合的なセキュリティポリシーの一部です。詳細については、管理者に問い合わせてください。

プロフィールについて

プロフィールにより、デバイス上の仕事用リソースへのアクセスをユーザーに許可できます。例えば、ユーザーが仕事用メールアカウント、Wi-Fi 接続、VPN 接続、およびセキュリティ証明書にアクセスできるように、管理者はユーザーのアカウントにプロフィールを割り当てます。

証明書について

証明書は、仕事用リソースとネットワークにアクセスするためにデバイスの認証に使用されます。管理者がユーザーアカウントに証明書プロファイルを割り当てると、デバイスに証明書をインストールするかどうかを確認するメッセージが表示されます。メッセージに表示された情報を記録して、手順に従って証明書をインストールします。提供されていないパスワードの入力を求められた場合は、管理者に問い合わせてください。

デバイスの無効化

デバイスの管理を管理者に任せない場合は、お使いのデバイスを無効にできます。デバイスを無効にすると、デバイスと仕事用リソースの間で接続が削除されます。デバイスを無効にした後は、仕事用のメールアドレスまたはカレンダーには接続できなくなります。また、仕事用の Wi-Fi 接続または VPN 接続にもアクセスできなくなります。

作業を始める前に： デバイスがワイヤレスネットワークに接続されていることを確認します。

1. [バージョン情報] 画面で、[デバイスを無効にする] をタップします。
2. [無効化] をタップします。
3. [OK] をタップします。

BlackBerry UEM Client の削除

デバイスから BlackBerry UEM Client を削除すると、デバイスをアクティブ化できなくなります。

作業を始める前に： デバイスを無効にします。

1. [スタート] メニューで右から左へスワイプして、アプリリストを開きます。
2. アプリリストで、[BlackBerry UEM Client] をタッチし続けます。
3. [アンインストール] をタップします。
4. [はい] をタップします。

終了したら： デバイスをアクティブ化する場合は、デバイスに BlackBerry UEM Client を再インストールします。新しいアクティベーションパスワードが必要になる場合があります。Self-Service コンソールを使用してアクティベーションパスワードを作成するか、管理者に問い合わせてください。

商標などに関する情報

©2017 BlackBerry Limited. BLACKBERRY、BBM、BES、EMBLEM Design、ATHOC、MOVIRTU、SECUSMART などの商標（ただし、これらに限定されるとは限らない）は BlackBerry Limited、その子会社および関連会社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づいて使用され、当該の商標に対する独占権は明確に留保されています。その他すべての商標は各社の所有物です。

Microsoft および Windows Phone は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標マークです。Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標です。その他すべての商標は各社の所有物です。

本書は、参照用として本書で取り上げるすべての文書（提供される文書または BlackBerry の Web サイトで参照可能な文書）を含めて「現状のまま」または「参照可能な形で」提供されるか、またはアクセスすることができ、BlackBerry Limited およびその関連会社（「BlackBerry」）はいかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、BlackBerry は本書の誤記、技術的な誤りまたはその他の誤り、エラー、遺漏について何ら責任を負いません。BlackBerry の所有権、機密情報および/または企業秘密を保護するため、本書では一部の BlackBerry テクノロジーの側面を一般化された用語で記述している場合があります。BlackBerry は、本書に含まれる情報を定期的に変更する権利を留保します。ただし、BlackBerry には、本書への変更、更新、拡張、または他の追加を適時ユーザーに提供する義務はないものとします。

本書は、第三者をソースとする情報、ハードウェアまたはソフトウェア、製品またはサービス（コンポーネントや、著作権保護されたコンテンツなど）、および/または第三者の Web サイト（これらをまとめて「サードパーティ製品およびサービス」という）への参照を含んでいる可能性があります。BlackBerry は、サードパーティ製品およびサービスの内容、正確性、著作権遵守、互換性、性能、信頼性、適法性、品格、リンク、他の側面などに限定することなく、サードパーティ製品およびサービスを一切管理することなく、責任も負いません。本書においてサードパーティ製品およびサービスを参照することは、BlackBerry がサードパーティ製品およびサービスまたは第三者を保証することを意味するものではありません。

該当する司法管轄地域の適用法で明確に禁じられている場合を除き、本書で参照されているソフトウェア、ハードウェア、サービス、またはサードパーティ製品およびサービスについて、耐久性、特定の目的または使用に対する適合、商品性、適性品質、権利侵害の不存在、品質満足度、権原、または制定法、慣習法、取引過程、商慣習から生じる、本書またはその使用に関する、または性能または性能の不履行に関する条件付け、承認、表明、保証などに限定することなく、明示的または黙示的に、いかなる条件付け、承認、表明、または保証も除外されます。ユーザーは、国や地域によって異なる他の権利を有する場合があります。一部の司法管轄地域では、黙示的な保証および条件の除外事項または限定事項は禁止されています。法律で認められている範囲で、本書に関連する黙示的な保証または条件は、上記に定めるように除外できないが限定できる場合、ユーザーが本書または該当する対象物を初めて入手してから 90 日間に限定されます。

該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲で、本書またはその使用に関連して、または本書で参照されているソフトウェア、ハードウェア、サービス、またはサードパーティ製品およびサービスの性能または性能の不履行に関連して、次のような損害を含め、いかなる場合においても、BlackBerry はいかなる損害の責任も負わないものとします。直接的、必然的、典型的、偶発的、間接的、特殊的、懲罰的、または加重的損害、金銭的損失による損害（利益または収益の損失、予想される貯蓄の未達成、事業の中断、ビジネス情報の消失、ビジネス機会の喪失、データの破損または消失、データの送受信の失敗、BlackBerry 製品またはサービスと併用したアプリケーションに関連する問題、ダウンタイムコスト、BlackBerry 製品またはサービスあるいはその一部の使用機会や通信サービスの使用機会の喪失、代替品コスト、保険料、設備費、保守費、資本コストなど）に限定することなく、損害を予想できたかどうかを問わず、BlackBerry が損害の可能性について勧告を受けていた場合。

該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲で、契約、不法行為、またはユーザーに対する過失責任または厳格責任について、BlackBerry は他のいかなる義務、責務、または責任も負わないものとします。

本書の限定事項、除外事項、および免責事項は、以下に適用されます。(A) 訴訟原因、請求、またはユーザーによる行為(契約違反、過失、不法行為、厳格責任、その他の法理論など)の性質に関係なく、この契約の基本目的または本書に記載されている救済策の根本的違反または不履行を免れるため、および(B) BlackBerry およびその関連会社、その後継者、譲受人、代理業者、納入業者(通信事業者を含む)、認可された BlackBerry 販売業者(通信事業者を含む)およびその取締役、従業員、および請負業者。

上記に定める限定事項および除外事項に加えて、いかなる場合においても、BlackBerry の取締役、従業員、代理業者、販売業者、納入業者、請負業者または BlackBerry の関連会社は、本書に起因または関連する責任を負わないものとします。

ユーザーは、サードパーティ製品およびサービスの加入、インストール、または使用前に、通信事業者がサードパーティ製品およびサービスのすべての機能をサポートすることに同意していることを確認する責任を負います。一部の通信事業者は、BlackBerry® Internet Service への加入によるインターネット閲覧機能を提供しない場合があります。サービスの利用、ローミング、サービスプラン、その他の機能については、通信事業者に問い合わせてください。BlackBerry 製品およびサービスにおけるサードパーティ製品およびサービスのインストールまたは使用には、第三者の権利を侵害または妨害しないように、特許、商標、著作権、または他のライセンスが必要になる場合があります。ユーザーは、サードパーティ製品およびサービスを使用するかどうかを決定し、使用するために第三者のライセンスが必要かどうかを確認する責任を負います。必要な場合、ユーザーはライセンスを取得する責任を負います。ユーザーは、必要なライセンスをすべて取得するまで、サードパーティ製品およびサービスをインストールまたは使用してはなりません。BlackBerry 製品およびサービスで提供されるサードパーティ製品およびサービスは、ユーザーの便宜のために「現状のまま」提供され、BlackBerry は明示的にも黙示的にもいかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、BlackBerry はそれに関連するいかなる責任も負わないものとします。ユーザーによるサードパーティ製品およびサービスの使用は、ライセンスまたは BlackBerry との他の契約で明示的に対象になっている場合を除き、個別のライセンスおよび第三者との他の該当契約の条件に従うものとし、その制約を受けるものとし、その制約を受けるとします。

BlackBerry 製品またはサービスの使用条件は、個別のライセンスまたは BlackBerry との他の該当契約に定められています。本書の内容は、本書以外に BlackBerry 製品またはサービスの一部に対して BlackBerry が提供した文書による明示的な契約または保証を破棄するものではありません。

BlackBerry Enterprise ソフトウェアには、特定のサードパーティソフトウェアが組み込まれています。本ソフトウェアに関連するライセンスおよび著作権情報は、<http://worldwide.blackberry.com/legal/thirdpartysoftware.jsp> でご確認いただけます。

BlackBerry Limited
2200 University Avenue East
Waterloo, Ontario
Canada N2K 0A7

BlackBerry UK Limited
200 Bath Road
Slough, Berkshire SL1 3XE
United Kingdom

Published in Canada